

特別講演会

意思決定支援を

問い直す

～『意思決定支援の
実践の「落とし穴」』～

私たちは日々、ご利用者の自己決定を支援しています。自己決定の支援なしにご利用者の日々の暮らしは成り立ちません。今盛んに聞かれるようになってきた「意思決定支援」という言葉にとらわれず、これまで行ってきた自己決定の取り組みについてこの特別講演会で改めて考えてみましょう。

参加費
無料

先着 募集人数

会場 100名

+ オンライン配信
定員なし

令和8年 3/9 月

13:30～16:30

13:00受付開始

対象者 大阪府内市町村障がい福祉サービス事業所職員
大阪府 市町村障がい福祉担当課職員

会場 マイドームおおさか 8F
第1・第2会議室 大阪市中央区本町橋2-5

(アクセス)

- Osaka Metro 堺筋線「堺筋本町」駅の12号出口から 徒歩約6分
- Osaka Metro 中央線「堺筋本町」駅の1号出口から 徒歩約6分
- Osaka Metro 谷町線「谷町四丁目」駅の4号出口から 徒歩約7分
- 京阪電車「天満橋」駅の東改札口から 徒歩約10分

地下駐車場あり



スケジュール

| | | |
|-------|--------|---|
| 13:30 | 開演 | 福祉協会会長挨拶 |
| 13:40 | 講演 | 講演 part1 「意思決定支援を問い直す」 意思決定支援の落とし穴 |
| 14:20 | 休憩 | |
| 14:40 | シンポジウム | |
| 15:40 | 講演 | 講演 part2 全体の振り返り (これからの意思決定支援で大切にしたい視点) |
| 16:30 | 閉会 | 閉会の挨拶 |

講師名 須河 浩一 氏

1959年奈良市生まれ。1983年佛教大学社会福祉学科卒業。障害児入所施設～明日香養護学校勤務。1985年相楽共同作業所勤務。1988年いづみ共同作業所設立にかかわる。2002年いづみ福祉会設立。2025年相談支援センター管理者。日本知的障害者福祉協会相談支援部会、近畿地区京都相談支援部会部会長、佛教大学・天理大学非常勤講師。

シンポジウム参加者名

- 新熊 一史氏 (わくわく 富田林 施設長)
- 山本 愛氏 (障がい者サポートセンターしみず 施設長)
- 藤 重樹氏 (摂津市立みきの路 施設長)

※講演中の写真並びに動画撮影は禁止です。
※会場のご参加につきましては事務所で数名応募していただいても構いませんが
お申し込み多数の場合は調整をお願いすることがあります。

申込方法

お申し込みは
QRコードより



現場での疑問やお悩みに関する
ご質問を受け付けております！

※3/5(木)～6(金)の期間でお申し込み者に招待メールをお送りさせていただきます。
※ご入力いただいた個人情報は本特別講演会の運営にのみ使用いたします。
取得した個人情報は適切に管理し、第三者に提供・開示するものではありません。

お申し込み締切は3/4(水) ※ご質問を希望の方は集約上、2/20(金)までにお申し込みください。

特別講演会についてのお問い合わせ

主催：一般社団法人 大阪知的障害者福祉協会 〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内5F

TEL 06-6763-3785 MAIL osaka-chifukukyo@giga.ocn.ne.jp(事務局・中川)

